

日本のエスタブリッシュメント

高校生脈からの系譜

横田由美子
&本紙取材班

=124=

(旧制浦和中学出身)、防衛省制服組キヤリアで元統合幕僚会議議長の石川亨

浦和高校の卒業生は医師や官僚、学者などが少なくない。順天堂大教授の天野篤の同級生にも顧問官僚がいる。

「農水省でBSF担当課長を初めて務めたのは、僕と同級生。ほかにも経産省や総務省がいたな。みな、僕と違って出来が良かった」

浦和高校には24地域・職域の同窓会がある

衆院議員

浦和高校

④

武正公一の

テニス部。ヘアは山田洋一郎だった



ケニア公使

衆院本会議で質問する武正

「最近では、県庁麗和会」
外務事務次官や駐韓大の方が勢いがあります
使を歴任した須之部三三。時代の流れか、中央
官庁よりも県
庁の方が待遇
が良く見える
ようです」
麗が関官僚
は寂しそくに
口にする。
大本にあた

24地域・職域の同窓会「麗和会」

話す。常任理事になったこともあり、麗和会の充実を図っているそうだ。埼玉県議出身の武正は00年の衆院選に埼玉1区から出馬。初当選した。現在、当選5回を重ねている。もうひとりのヘア相手が、1期目時代に元統合幕僚長の石川亨に挨拶に行っていたことがあるという。



統幕議長時代の石川亨

武正は「浦和プロサッカー球団をつくらう会」の発起人代表を買って出たほどのサッカー好き。ところが、浦高時代は硬式テニス部所属だった。

「とにかく走らされる厳しい部でした」と、当時所属する衆議院議員の武正公一（民主党）も、「県庁に浦高OBが多いぶん増えた印象です。県議員もよく見かけるようになってきました」と話す。

「最終的に残ったのは7人。その分、密度の濃い付き合いができました」

(敬称略)